



No200 2013-7-29(月)

責任者 三浦 真吾

事務局 吉田 朝夫

釧路市美原3丁目57-4 TEL36-7426

故 新保征敏さんの遺稿

先月、逝去された新保征敏さんが、「道退教鉄路支部結成二十周年記念誌」の原稿として寄せて頂いた文書が一部、「わたしの近況」として事務局に届きました。生前の新保さんは、大の旅行マニアで、数多くの海外旅行を体験していました。その一編が彼の遺稿となりました。万年筆で力強く繰られた文章は、在りし日の姿思い出されます。

私の海外旅行

新保征敏さん

年金者組合支部長

八木靖彦氏のメッセージ

先月の「退職教鉄路支部総会」の折、年金者組合代表の八木靖彦氏から、総会へのメッセージが届きましたので、紹介いたします。

道退教鉄路支部

支部長 三浦 真吾殿

二〇一三年度総会へのメッセージ

支部、会員の皆さんとの一年、各分野でのご奮闘に敬意を表します。また、全日本年金者組合鉄路支部とのさまざまな共同の取り組みに感謝を申し上げます。

「とにかく闘う」「アブナイ闘」の「暴走・逆送」政治に心ある国民は、怒りを募らせ、草の根のたたかいが広がっています。

「アメリカ言いなり、大企業中心」そして「歴史逆行」の古い自民党型政治をほんとうに変えなければ、日本の未来はありません。安倍内閣・自民・公明と、それへの「追随・補完勢力」に参院選で厳しい審判を下しましよう。支部結成二〇周年の節目に向かえ、みんなの組織と諸とりくみのいつそうの発展を中心期待し、メッセージと致します。

一〇一三年六月十五日

全日本年金者組合鉄路支部

支部長 八木 靖彦

以上のメッセージを頂き、総会後の「結成二〇周年祝賀会に出席していただきました。

援金手帳に掲げます。

二〇一四年宿泊交流会について

- ・期 日 八月一〇日(土)
- ・場 所 鉄路市太平洋パークゴルフ場
- ・參 加 費 なし
- ・申込み先 大西 37-2209・千葉42-4873
- ・參 加 費 1,000円

* 参加については、各自所属の団体や組織の中で対応して下さい。
退職教としては自由テンントは設置しません。ただ、支部旗は美原後是非予定の中に入れで是非ご参加下さい。

矢臼別平和盆踊り

- シルバー川柳の第一集が発行されました。相変わらず、「うつづ」と、笑わざにはいられない川柳。熟読してみて下さい。そして、もし出来たら、ボケ防止に一句ひねって見てはいかがでしょう
- 墓参り「下見ですか」と尋ねられ
- たちあがれ 日本じゃなくて 足と腰
- ケータイの返事しようと葉書だし
- 定年で 田舎に戻れば まだ若手
- お辞儀して 共によろける クラス会
- 古希過ぎりや 嫉妬もされぬ 朝帰り
- 杖持つと 真似したくなる 座頭市
- 危ないと 孫に注意し 転ぶ祖母
- お出かけは 歯科外科内科 耳鼻眼科
- ああくやし 夫の名前 出てこない
- 婚活と 腹カツ 区別つかぬ耳
- お釣りだけ 確かめ品物 置いてくる
- もう限界 解散しようと 妻が言う

シルバー川柳2

シルバー川柳の第一集が発行されました。相変わらず、「うつづ」と、笑わざにはいられない川柳。熟読してみて下さい。そして、もし出来たら、ボケ防止に一句ひねって見てはいかがでしょう



今こそ、憲法9条の輝きを日本に、世界に戦争する国に戻るのはゴメン！！

●講演 小森陽一さん



全国「九条の会」事務局長
1953年東京生まれ。北海道大学文学部卒、同大学院文学部博士課程修了。現在 東京大学大学院鉄道専攻は、日本近代文学。
「九条の会」発足時からの事務局長。
2005年7月釧路市で説演。
主な著書に「歴石を読みなおす」(筑摩書房)「3.11を生きのびる—憲法が息づく日本へ」(かもがわ出版)など多数。

釧路市民のつどい

国防軍はいらない。くらし、福祉の充実を。

2013年 8月19日(月)
午後6時半～8時半

尚、当日は「釧路市民盆踊り」と時間帯が重なります。駐車場確保が難しいので公共交通機関でのお越しをお勧めします。

会 アクア・ベール(旧栄町会館)
場 釧路市栄町8丁目3番地 TEL 23-8211

主催 釧路九条の会・小森陽一講演会実行委員会

連絡先 小森木義子 電話 090-1387-5866

中々聞けない講演です。予定の中に入れて、是非聴いて下さい。参加券は事務局に在りますので、ご一報下さい。

烟佐美好さんご逝去
去る六月二十六日(だつたと思いますが)
伊達市にお住まいの烟佐美好さんがご逝去されたとの知らせがありました。
釧路を懐かしみ、はくぼくを愛読していただき「戦渦の記憶」等の投稿を意欲的に寄せて頂いた私たちの大先輩の烟佐さん。お便りなどによると、すこぶるお元気のように見えましたが、体調は大分悪化していました。本当に惜しい方が亡くなりました。ご冥福をお祈りいたします。

河南さんの「七〇年前のクラス会」の部分の七〇年前は、六〇年前でしたと本人から、電話がありましたので訂正いたします。

私の近況の訂正について

先月の「はくぼく」(No.199号)の中のわたしの近況のところで、間違いがありましたので、訂正いたします。
河南さんの「七〇年前のクラス会」の部分の七〇年前は、六〇年前でしたと本人から、電話がありましたので訂正いたします。
また、「原水禁大会派遣に若者一人を選ぶ」の寄稿者の名前が記入漏れでしたので、改めて記載致します。

標茶の深見道さんでした。